

ザ・チャレンジ

(大学受験編)



大学進学情報紙「トーションタイムス」CG高等館 東進衛星予備校各校舎で無料配布中

いよいよ2015年度センター試験実施まで約1カ月となりました。国立大学受験ではセンター試験は必須でありませんが、私立大学受験でも、多くの大学で「センター試験利用入試」が導入されています。受験生にとっては「受験本番」が近づいたことを感じる季節ですね。今回は「志望校合格」を勝ち取るために、この時期にやっておくべきことを整理します。

【1】現状把握 受験生ならこれまで、模試や入試の過去問を多く解いてきたはず。その中で、どの科目のどの分野ができていて、どこができていないのかを確認しましょう。模試を受けている

Q. 「合格」に向けやるべきことは？

場合は、特に直近の成績表などをもとに、徹底的に分析を。

【2】苦手科目を選別 苦手科目・分野が判明したら、それが時間をかけても伸びにくい「不得意分野」なのか、今まで時間をかけていなかった「課題分野」なのかを選別しましょう。「課題分野」の中には、大きく伸びる可能性を秘めているものもあるはず。センター試験直前に「苦手科目の点数ほど伸びる」と言われることがあります。たいいていの場合、「課題分野」を克服することで点数を大きく伸ばしています。

【3】伸びそうな分野を一気に仕上げる！ 科目・分野ごとの分析をしたら、「課題分野」の演習に集中的に取り組みましょう。演習後はすぐに復習し、確実に自分のものにしていく姿勢が必要です。新しい教材に手をつけるより、今まで使ってきた教科書や参考書、問題集を見直しましょう。

【4】生活習慣を朝型に変えていく 試験開始時間を意識し、その時間に効果的に問題が解ける生活習慣に改善（できている人は維持）するように心がけましょう。冬休みに、起床時間が不規則にならないように気をつけて。

A. 焦らず継続することが重要

【5】モチベーションを高く維持する 試験が近づくと、緊張感に押しつぶされる気分になる人もいますかと思えます。そんなときは、▽基礎的な問題を多く解き、「できる」実感を積み重ねる▽出来るよかつた問題に立ち返り、正しい感覚を思い出すーなど自信につながることを繰り返すことです。焦りが出ると、新しいことに手を出しがちですが、最終的には、継続が何より重要になってきます。

◇ 受験生向けに「直前にやるべきこと」を書きましたが、高校2年生にとってもそろそろ「自分は受験生」という意識をもって、第1志望校合格へ向けた勉強を本格的に開始する時期。今後の勉強方針を立てる上でも、今度の1月のセンター試験の問題をぜひ、解いてみましょう。

(CG高等館 東進衛星予備校)